

# 団体利用の手引き

小学校・中学校用



ま・あ・る

静岡市こどもクリエイティブタウン

※令和3年度学校・団体プログラムは、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限をさせていただくことがございます。詳しくはホームページをご確認ください。なお、この手引きは通常時の学校・団体プログラムのご案内になります。

令和3年度

# 目次

はじめに	3
1. 施設概要	4
2. 学校団体とは	6
3. 人数別のご利用形態	6
4. プログラムのご案内	7
5. 利用手続き～利用当日まで	9
6. 各プログラムの詳細	
プログラム 1 おしごとごっこ	12
プログラム 2 職業・ものづくり体験	15
プログラム 3 清水駅周辺店舗の活用	
①商店街探検 ②職場体験	21
プログラム 4 ま・あ・るスタッフによる	
①施設案内 ②ものづくり体験	26
7. 資料	
キャリア教育とは？	28
静岡市の目指す子どもたちの姿とは？	
キャリア教育を通して育てたい資質や能力とは？	29
巻末 団体利用日申請書	
アレルギー疾患についての確認書	
おわりに	
利用に関するお問い合わせ	

# はじめに

## ～教育課程における『静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・る』の利用に向けて～

---

現代ほど「働くこと（＝仕事やものづくり）」の意義が重くなっている時代はなかったのではないのでしょうか。

一昔前まで、働くことは生きることであり、そのことに疑問をもつ人はほとんどいませんでした。しかし、社会が成熟化した現在は、多くの人々が働くことの意味を考えつつ、生活しています。そんなことを意識的に考えている人は少ないのではないかと思われるかもしれませんが、そうだとすれば、ニートや雇用のミスマッチといった問題がこれほど大きく取り上げられることはないのではないのでしょうか。

昨今、子どもの職業体験をテーマとしたイベントや施設が大盛況です。働くことがとても大事なことであることは誰もが知っていて、もちろん、子どもたちも知っています。しかし、社会の職住分離が進むとともに仕事そのものが高度化・複雑化したことで、子どもたちが身近に仕事を感じられるロールモデルが少なくなっています。職業体験をテーマとしたイベントや施設は、そのような仕事にふれあう場を疑似的に提供しています。なかには、親の意向で参加させられている子どももいるかもしれませんが、子どもたちの大半は自ら望んでこのようなイベントに参加しているものと思われます。

このような背景の中、市では、「仕事やものづくり」を体験することを通じて、自分の将来を思い描き、社会と関わり、社会の中で積極的に行動し挑戦していく力－創造力－の育成を目指して『こどもクリエイティブタウンま・あ・る』を整備し平成25年1月より運営しております。この「創造力の育成」は、本市のめざす子どもたちの姿「たくましくしなやかな子どもたち」（「第2期静岡市教育振興基本計画」平成27年2月）に通じるところがあり、その推進に当施設が大きな役割を果たすものと考えます。

そこで、当施設を小中学校が教科やキャリア教育などの学習の場として活用するための体験プログラムを作成しました。各プログラムは地域のさまざまな企業や市民のみなさまと連携し、子どもたちの自主性を最大限に尊重した、家庭や学校では体験できないプログラムとなっております。ぜひ、学校にご利用いただきたいと思います。

なお、当プログラムは、常に改良・向上に努めていきたいと考えておりますので、ご要望、ご提案を遠慮なくお寄せください。ご利用されるみなさまとよりよい施設づくりに努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

令和3年1月  
静岡市  
静岡市教育委員会

# 1. 施設概要

## 静岡市こどもクリエイティブタウン『ま・あ・る』とは？

こどもたちを対象にした仕事体験やものづくり体験を通じて、自主性や創造性を育み、社会・経済の仕組みや地域産業を学ぶ施設です。

※新型コロナウイルス影響により、体験内容が異なる場合がございます。詳しくは、HPをご確認ください。

例えば、こんな活動をしています



### こどもバザール

こどもたちが考えたお店で、働いたり、疑似通貨を使って商品を売ったり買ったりすることのできる「こどものまち」です。小学生以上を対象に、土日祝・長期休暇中に開催しています。



### しごと・ものづくり講座

プロの先生に学ぶ、事前申込制の講座。ものづくりやクッキング、時にはま・あ・るを飛び出しての館外講座も開催しています。



### 未就学児向けプログラム

未就学児親子を対象に、クッキングや英語などの講座、音楽やぞうけいあそびなどのプログラムを開催しています。

## 基本情報

### 所在地

〒424-0806

静岡市清水区 1-2-1 えじりあ 3・4 階（3階受付）

開館時間 9:30～17:30

### 休館日

水曜日（水曜祝日の場合、翌日休館日）、年末年始

### 入館料

※学校団体利用の場合、職員、児童生徒は無料で入館可能

【こども】無料

【おとな】1日券 310円（18歳以上）

年間パスポート 1,570円

### お問い合わせ先

【電話】054-367-4320

【FAX】054-367-4330

【メール】maaru@maaru-ct.jp

【ホームページ】<https://maaru-ct.jp>

### アクセス

JR 東海道本線 清水駅西口（江尻口）徒歩 1分

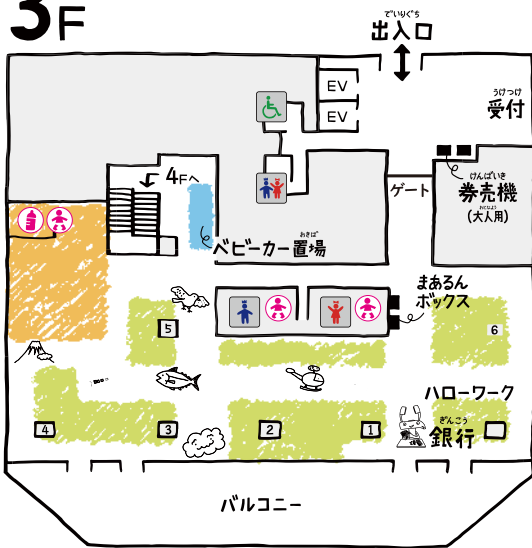
ま・あ・る専用の駐車場はございません。駅西側（ま・あ・る側のエリア）は、公的な駐停車可能場所がほとんどなく、厳しく行政指導がされているため、駅東側（ま・あ・ると反対側のエリア）で乗降していただくことをおすすめしています。貸切バスをご利用の場合は、乗降場所について、バス会社とご相談ください。



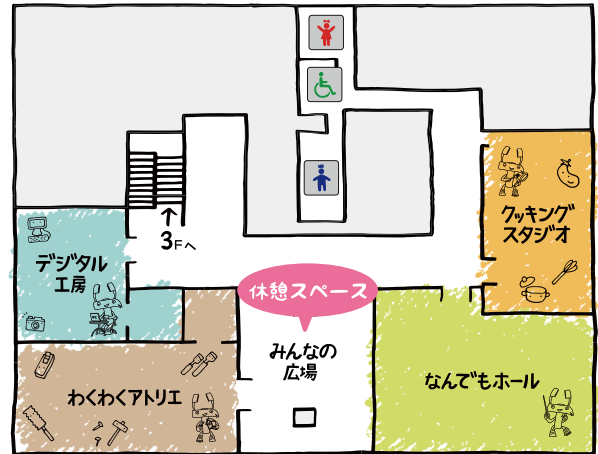


館外・館内の様子

3F



4F



土日祝にこどもバザールが開催されるエリアです。  
銀行・ハローワーク・こどもたちの考えた模擬店舗が並びます。学校団体でご利用の場合は「おしごとっこ」などのプログラムの開催場所となります。

「デジタル工房」「わくわくアトリエ」「クッキングスタジオ」「なんでもホール」など、体験活動をするための部屋に分かれています。学校団体プログラム「職業・ものづくり体験」の開催場所となります。



外観



3F エントランス



3F こどもバザールエリア



3F こどもバザールエリア



4F みんなの広場



4F デジタル工房



4F わくわくアトリエ



4F クッキングスタジオ



4F なんでもホール

## 2. 学校団体とは

手引きは、下記に該当する学校団体向けにご利用の案内をするものです。

※こども園・保育園・幼稚園の利用は、「団体利用の手引き－こども園・保育園・幼稚園－」をご覧ください。

※下記に該当しない団体の方は、「団体利用の手引き－一般団体用 10名以上でご利用の方－」をご覧ください。

- ① 学校教育法に定める以下の教育施設（公立・私立を問わない）：小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校
- ② その他の法令に定めのある教育施設のうち児童・生徒が7-18才である施設
- ③ 国または地方自治体が運営する教育支援センター（適応指導教室・フリースクール）

## 3. 人数別のご利用形態

◆人数によりご利用できるプログラムが決まっています

【人数別プログラム実施基準 目安】						
児童生徒数	プログラム					
	おしごとごっこ	職業・ものづくり体験	商店街探検	職場体験	施設案内	スタッフものづくり
20名未満	×	×	●	●	●	●
20～40名	●	●	●	●	●	●
40～60名	●	●	×	●	●	●
60～80名	●	●	×	●	●	×
80～100名	●	●	×	●	×	×

※あくまで目安ですので、該当しない場合はご相談ください

### 小規模校（1学年5～20名程度）におすすめのご利用方法

・小規模校の場合は選択できる内容に限りがございます。体験を充実させるため、複数合同でのご利用をおすすめします。合同でご利用いただく方法は下記の2つです。

- ① 学校同士でご相談の上、他校と合同で申込み（代表校の方がお申込みください）。
- ② すでに当館の利用が決まっている他校のプログラムと一緒に参加する（当館で調整を致します）。

### 大規模校（1学年100名以上）におすすめのご利用方法

・100名を超える場合、一度に施設に収容できる人数を超過してしまい、十分な体験ができない場合がございます。そのため、①2日に分けて実施、または②午前・午後の2回に分けることをおすすめ致します。学校のニーズに合わせてスケジュールを調整致しますので、利用日申請の際にご相談ください。

## 4. プログラムのご案内

学校団体向けに4つのプログラムをご用意しています。

### プログラム1 おしごとごっこ



対象：小学校1～2年生（特別支援学級1～6年生も可）

#### 子どもバザールエリアを利用した模擬店舗体験

学校やま・あ・るで制作した商品を使って、販売・接客・買い物などの体験ができます。

#### こんな利用におすすめです

- ・生活科、社会科の授業の一環
- ・学校公開日に向けた練習
- ・他校との交流会、特別支援学級の利用 など

詳細 12 ページ

### プログラム2 職業・ものづくり体験



対象：小学校5～6年生（2～4年生も可）・中学生

#### 様々な職業、経験をもつ講師による講座

講師からお話を聞き、ものづくりなどの体験を通して、仕事の魅力や大変さを学びます。

#### こんな利用におすすめです

- ・キャリア教育・職場体験の事前学習
- ・総合的な学習の時間の一環
- ・生活科の授業の一環 など

詳細 15 ページ



## プログラム3 清水駅周辺店舗の活用 ①商店街探検 ②職場体験



### ① 商店街探検 対象：小学校1～4年生

#### 商店街・店舗・施設での調べ学習

清水駅周辺の店舗・施設などにご協力いただき、働く人への取材や観察、買い物などの体験を行います。

#### こんな利用におすすめです

- ・社会科、生活科の授業の一環 など

詳細 21 ページ



### ② 職場体験 対象：小学校5～6年生

#### 商店街・店舗・施設で仕事体験

清水駅周辺の店舗・施設などにご協力いただき、接客や商品の陳列・清掃などの仕事体験を行います。

#### こんな利用におすすめです

- ・キャリア教育・職場体験学習

詳細 23 ページ

## プログラム2 ま・あ・るスタッフによる ①施設案内 ②ものづくり体験



### ① 施設案内 対象：小学校～中学校

#### ま・あ・るの施設案内

「公共施設のお仕事」という視点から学年に応じた施設案内をいたします。

#### こんな利用におすすめです

- ・社会科・生活科の授業の一環 など

詳細 26 ページ



### ② ものづくり体験

対象：小学校・特別支援学校・特別支援学級1～6年生

#### クッキングや工作のものづくり

学年や目的に合ったものづくりを行います。

#### こんな利用におすすめです

- ・特別活動・学校行事 など

詳細 27 ページ

## 5. 利用の手続き～利用日まで

### 申込み前

### 申込み前の留意点

- 入館料・体験費は原則**無料**ですが、内容によっては、材料費等が自己負担になることがあります。また、**教員分の材料は用意していません**。
- 団体の職員以外の方（児童生徒の保護者・カメラマン・運転手など）は**入館料が必要**となります。
- アレルギー疾患を持つ児童生徒の参加可否について、事前にご確認いただきます。
- 参加人数の増減があった場合、その都度お知らせください。
- 15分以上**到着が遅れる場合、連絡の有無にかかわらず、その日の利用は**中止**とさせていただきます。
- 活動中は、先生方にサポートをしていただく必要がございます。
- 50名以下の場合、他校と合同での利用となることがございます。  
※原則として、先にご予約いただいた学校のプログラムに加わる形となります。  
※連絡調整は全て当館が行います。
- 施設に空きがある限り、年度内に何度でもご利用いただけますが、**初回利用**の学校を優先いたします。

### 仮予約

### 申込み～利用確定

利用希望日の**2か月前**までに申請手続きを行ってください。

※お申込みは1年前から受付けています。

※7月,10月,11月,12月,2月のご利用は込み合いますので、お早めにお申し込みください。

### 利用日の申請

方法① 団体利用日申請フォームから申込み

方法② 団体利用日申請書（巻末書類）に記入の上、FAX送信

方法③ 団体利用日申請書（巻末書類）に記入の上、E-mail送信

→詳しくは、**団体利用日申請書（巻末書類）**をご覧ください。



## 2. ま・あ・るからの回答

3 営業日以内に担当スタッフから結果を連絡させていただきます。

利用確定

## 3. 打合せ

施設見学を兼ねた打合せ（30分～1時間程度）をさせていただきます。

この際に、プログラムの提案をさせていただきます。

※遠方もしくは二回目以降のご利用の場合は、お電話での打ち合わせも可能です。

**プログラム内容に同意のうえ、ご利用の確定となります。**

利用日  
1週間前

### 提出物

#### アレルギー疾患についての確認書

学校団体利用の体験プログラムは、クッキングに限らず、多種多様な材料を使用します。アレルギーをもつ児童がいる場合、【**学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）**】に基づき、**学校と保護者間で相談**の上、参加をご判断ください。

利用日の**1週間前**までに、アレルギー疾患についての確認書（巻末提出書類2）をFAX・E-mail・郵送・持ち込みのいずれかの方法でご提出ください。**ご提出いただけない場合はご利用いただけませんので、ご注意ください。**

利用当日

### 提出物

#### ■貸切バスの乗降について

ま・あ・る専用の駐車場はございません。駅西側（ま・あ・る側のエリア）は、公的な駐停車可能場所がほとんどなく、厳しく行政指導がされているため、駅東側（ま・あ・ると反対側のエリア）で乗降していただくことをおすすめしています。乗降場所については、バス会社とご相談ください。



1F エスカレーター入口

#### ■ま・あ・るの入口：えじりあビル3階

えじりあビル1階のエスカレーター（コロッセ俱樂部前）からご来館ください。施設は9:30から入館可能です。

※車いすをご利用の方はエレベーター（タリーズ横エレベーターホール）からご入館ください。



1F エレベーター入口

## 活動

- 担当スタッフの進行で体験活動を開始します。  
当日の活動の詳細については各プログラムの詳細 p12～p27 をご確認ください。
- 職員の方々は活動のサポートにご協力をお願いします。
- 事前申請いただいた場合は昼食会場をご用意します。
- けが人、体調不良等が出た場合の対応をお願いいたします。

### 当日のご利用についてご注意

- ・万が一、到着が遅れる場合は必ずご連絡ください。15分以上到着が遅れる場合、連絡の有無にかかわらず、その日のご利用は中止とさせていただきます。
- ・ゴミ箱を設置していないため、ゴミのお持ち帰りにご協力ください。
- ・展示物、備品等はていねいに扱うように指導願います。

体験終了

## 退館

- 使用したお部屋に忘れ物がないか、確認をお願いいたします。
- アンケートをご提出ください

### 中止・キャンセルについて

打合せの際の「利用確定」以降のキャンセルは、原則お断りさせていただいております。以下の場合、学校側の判断でキャンセルが可能です。この際、キャンセルに伴う費用の負担はございません。

- インフルエンザ等による学級、学年、学校閉鎖によるキャンセル  
→利用日 2 日前までに判断し、当館に電話でご連絡ください。
- 利用日に自然災害等が予期される場合によるキャンセル  
→前日までに当館に電話でお知らせください。

◇当館の中止判断

- ・安全面等で受け入れが難しい場合、当館で中止の判断をすることがございます。
- ※この際、学校側でかかる費用の負担は致しかねます。

### 施設利用中の自然災害時の対応

- ・学校区域での避難指示（緊急）や避難勧告、避難準備の発令があった場合の対応は、学校側でお願い致します。
- ・施設利用時に地震・火災などの緊急事態があった場合は、当館スタッフの指示に従ってください。

## 6. 各プログラムの詳細



### おしごとごっこ

#### こどもバザールを利用した模擬店舗体験

学校やま・あ・るで制作した商品を使って、販売・接客・買い物などの体験ができます。


対象	小学校 1～2 年生 特別支援学級 1～6 年生	体験時間	120～180 分
体験内容	お店の商品づくりから開店準備、販売、接客の流れを通して、お仕事を体験する。全児童に、体験労働の対価として模擬通貨の給与が支払われる。この紙幣により、店で売られている商品を買うことができる。		
体験可能人数	<p>【30～60 名程度まで】 ※以上以下の場合は応相談。</p> <p>● 1 店舗につき 8～12 名程度に分かれ、商品づくりを行った後、半数がお店やさん役、半数がお客さん役になり、前後半で役割を入れ替える。</p> <p>(例)60 人の学校：1 店舗 10～12 名程度で 5 店舗開店 (例)30 人の学校：1 店舗 8～10 名程度で 3 店舗開店</p> <p>※ 1 学年 30 名以下の学校は複数校合同で実施することがある。</p>		

#### プログラムと学習指導要領等の対応について

※各学習指導要領を参照

教育課程上の位置づけ	【生活科】【キャリア教育】低学年◎ 中学年○
ねらい	<p>自分の選んだお店（店舗系、芸能系、公共サービス）で活動することを通して、友だちと交流する楽しさを味わうとともに働くことに興味をもつ。</p> <p>小学校学習指導要領 生活科 内容(8)</p> <p>〔自校で商品をつくって持参する場合〕 自分のお店で売る商品を、身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりなどしてつくることがをとおして、その面白さや自然の不思議さに気づき、みんなでお店屋さんごっこを楽しむことができるようにする。</p> <p>小学校学習指導要領 生活科 内容(6)</p>
キャリア教育との関連 ※28 ページ資料参照	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと交流する楽しさを味わう。（人間関係形成能力・社会形成能力）</li> <li>・お仕事ごっこをとおして、職業や、働くことに興味をもつ。（キャリアプランニング能力）</li> </ul>
教科・領域等	生活科 小学校学習指導要領 生活科 内容(6)(8)
配当時間	5 時間以上（事前学習 1 時間以上、当日 3 時間、事後学習 1 時間以上） 往復にかかる時間は学校行事（遠足的）

## 全体構想(例)

(時数)	主な学習活動	留意点・備考
事前学習 (1)	<p>●これからの学習の説明</p> <p><u>おしごとごっこをするよ。どんなお仕事をしたいかな？</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">花屋さん やりたい</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">魚屋さん になりたい</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">ケーキ屋さん がいいな</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">モデルが したい</div> </div> 	<p>「お店」について 事前打合せにて相談の上、決定。</p> <p>商品づくりについて ま・あ・るで作る商品だけでは足りない場合、事前に学校で作る。</p>
当日 (3)	<p>●ま・あ・るへ行こう！</p> <p><u>おしごとごっこ</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">商品づくりやお店の飾り つけをしよう</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">店長さんになって 商品を売ろう</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">お客さんとして買い物を してみよう</div> </div>	
事後学習 (1)	<p>●お仕事ごっこについてまとめよう！</p> <p><u>おしごとごっこをやって思ったことを発表しよう</u></p>	

## 当日の進行例



## 開店店舗とま・あ・るでつくる商品例



### ざっかや

廃材を使って雑貨を作り、販売



### ケーキや

紙粘土を使ってミニパフェを作り、販売



### ペットショップ

動物をモチーフにしたグッズを作り、販売



### サンドウィッチや

紙で作った具材を用意し、段ボールのパンで挟んで販売



### アクセサリーや

ビーズや廃材を使ってアクセサリーを作り、販売



### おもちゃや

廃材を使っておもちゃを作り、販売



### かばんや

紙で編んだバッグを作り、販売



### ゲームや

作ったゲームでお客様役に遊んでもらう

## 学校側へのお願い



### 学校での事前準備

下記の通り、事前の準備にご協力ください。

- ① お店やさんのグループ分け
- ② 商品づくり



### 利用当日の引率教員の役割

下記の通り、当日の活動にご協力ください。

- ① 児童のあらわれの観察・よいあらわれを見取る→事後の指導に生かす。
- ② 終わりの会の際の指導講評
- ③ 児童・生徒指導全般（活動にうまく参加できない児童への対応・昼食指導等）
- ④ ボランティアとして保護者が参加した場合の対応
- ⑤ けが人、体調不良者等が出た場合の対応



### 体験後

アンケートにご協力ください。



プログラム  
2

# 職業・ものづくり体験

## 様々な職業・経験をもつ講師の講座

職業講話、ものづくりなどの体験を通して、仕事の魅力や大変さを学びます。

対象	小学校 5～6 年生・中学校 1 年生 (小学校 2～4 年生も可能)	体験時間	1 講座 70～90 分程度
体験内容	当館で講師を手配。当館を会場にし、講座体験を実施する。		
体験可能人数	<p>※20名以上から講座開講可能。</p> <p>&lt;1 講座の体験人数の目安&gt;</p> <p>【わくわくアトリエ】24 名程度まで      【デジタル工房】18 名程度まで</p> <p>【クッキングスタジオ】20 名程度まで      【なんでもホール】50 名程度まで</p> <p>&lt;人数に応じ開講できる講座数の目安&gt;</p> <p>■ 20 名～40 名・・・1 講座開講可能      ■ 40 名～60 名・・・2 講座開講可能</p> <p>■ 60 名～80 名・・・3 講座開講可能      ■ 約 80 名以上・・・4 講座開講可能</p>		

### タイムスケジュール（例）

	100 名前後		50 名前後		30 名以下		100 名以上 ※他施設併用	
	90 分 2 回	70 分 2 回	90 分 2 回	70 分 2 回	90 分 1 回	70 分 1 回	90 分 1 回	
9:30	入館 はじめの会	入館 はじめの会	入館 はじめの会	入館 はじめの会	入館 はじめの会	入館 はじめの会	入館 はじめの会	
9:45		講座①		講座①				講座①
10:00	講座① 3～4 講座 開講	3～4 講座 開講	講座① 2 講座開講	2 講座開講	講座① 1 講座開講	講座① 1 講座開講	A チーム：講座① B チーム：他施設 見学	
10:55		休憩		休憩				感想シート
11:05		休憩		休憩				感想シート
11:30	お昼休憩	講座② 3～4 講座 開講	お昼休憩	講座① 2 講座開講	感想シート	終わりの 会・退館	A チーム：当館に て昼休憩	
11:45		感想シート		感想シート				終わりの 会・退館
12:15		感想シート		感想シート				終わりの 会・退館
12:30		感想シート		感想シート				終わりの 会・退館
13:00	講座② 3～4 講座 開講	お昼休憩	講座① 2 講座開講	お昼休憩	感想シート	終わりの 会・退館	B チーム：入館 後、お昼休み	
13:15		終わりの 会・退館		終わりの 会・退館				終わりの 会・退館
14:00	感想シー ト・終わ りの会		感想シー ト・終わ りの会				B チーム：講座① A チーム：他施設 見学	
14:30								退館
14:45								
15:00							B：終わりの会・ 退館	

※人数や講座時間によって異なります。ご希望に合わせて調整します。

教育課程上の位置づけ	【総合的な学習】 中学年○ 高学年◎ 中1◎ 【社会科】 小5◎
ねらい	<p>(1) 各職業の代表的なものづくりを体験することを通して各職業や、ものづくりに関心をもつ。                  (2) 静岡市内の各企業が提供する「ものづくり講座」を通して、静岡市の産業やものづくりに関心をもつ。                  (3) 静岡市内の各企業のすぐれた技術を知り、静岡市の産業に誇りをもつ。                  (4) 静岡市に関係の深い各企業やプロの方から、企業理念の概要や、売り上げを伸ばすための様々な工夫などを学ぶ。</p> <p>【小学校5年(社会科・キャリア教育)】                  我が国の工業生産について調査したり、地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、それらは国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考えるようにする。</p>
キャリア教育との関連 ※28ページ資料参照	<p>各職業や、ものづくりに関心をもたせることは児童生徒の職業観を育てることにつながる。また、社会人のすぐれた技術に直接ふれたりすることは、児童生徒の職業観を育てることにつながる。(キャリアプランニング能力)                  ※中学校では、2年生段階で実施する職場体験学習の事前学習として位置付ける。</p> <p>【小学校5年(社会科・キャリア教育)】                  社会人のすぐれた技術に直接ふれたり、話を聞いたりすることは、児童の職業観を育てることにつながる。(キャリアプランニング能力)                  ※中学校では、2年生段階で実施する職場体験学習の事前学習として位置付けられる。</p>
教科・領域等	<p>・総合的な学習・自分自身に関すること・他者や社会とのかかわり</p> <p>【小学校5年(社会科・キャリア教育)】                  小学校指導要領 社会 第5学年 2内容(3)ウ 工業生産に従事している人々の工夫や努力(後略)</p>
配当時間	<p>9時間以上(事前学習2時間以上、当日3～6時間、事後学習1時間以上)                  【小学校5年(社会科・キャリア教育)】 当日3～6時間</p>

## 全体構想(例)

(時数)	主な学習活動	留意点・備考
事前学習 (2)	<p>●これからの学習の説明</p> <p>●館側から、講座決定の報告を受ける一体験できるプログラムの説明  <u>体験プログラムから自分のやりたいことを決めよう</u></p> <p>職人に挑戦したい!    パティシエのお仕事を学びたい!    プログラミングをしたい!    銀行の仕事やお金の仕組みをしりたい!</p> <p><u>それぞれの職業や産業(企業)について下調べをしよう</u></p>	<p>講座について                  どんな講座を開講したいか要望を担当教員にヒアリングをし、当館から提案。</p>
当日 (6)	<p>●ま・あ・るへ行こう!</p> <p><u>自分の決めた職業の講座に参加しよう!</u></p> <p>それぞれの体験学習に参加する</p>	<p>講座中                  教員は講座をサポート。スタッフは各部屋を巡回し、全体の進行を行う。</p>
事後学習 (1)	<p><u>体験してきたことをまとめよう!</u></p> <p>・体験してきたことをノートにまとめよう                  ・自分の体験内容や感想をみんなに伝えよう</p>	

## 講座実施例



以下の実施例などをもとに、各学校の要望をお聞きして提案いたします。

※実施例である為、必ず開講できるわけではありません。

※講師都合によりご希望の講座が開講できない場合もございます。

### ものづくり系講座 実施例（最大 20～24 名程度）



#### 木をつかったものづくり

（小学校 3 年生以上）

林業のお話を聞いた後、木を使ってものづくりを行う。



#### 挽物製作のお仕事

（小学校 4 年生以上）

静岡の郷土工芸品である挽物についての話を聞き、道具を使った絵付けを体験する。



#### 食品サンプルに挑戦！

（小学校 3 年生以上）

食品サンプルについて学び、パフェやクッキーなどのサンプルを作る。



#### 新聞社のお仕事

（小学校 4 年生以上）

新聞記者から新聞作りについて学び、ミニ新聞を作る。



#### 保育士のお仕事

（小学校 5 年生以上）

元保育士の方からお話を聞き、布おもちゃを作る。



#### 駿河組紐職人に挑戦！

（小学校 3 年生以上）

職人の作った作品を鑑賞し、組紐を作る。



#### プラモデル作りに挑戦！

（小学校 4 年生以上）

プラモデル制作会社からプラモデル作りを学ぶ。



#### 家具製作のお仕事

（小学校 3 年生以上）

家具製作会社から話を聞き、静岡県産の木を使って小さな箱をつくる。



#### スイーツデコに挑戦！

（小学校 4 年生以上）

本物そっくりのスイーツ小物を作る。



## クッキング系講座 実施例（最大 20 名程度）



### 野菜ソムリエのお仕事

（小学校 3 年生以上）  
地域特産の野菜の広報・生産者と消費者を結ぶプロから、野菜や果物について学ぶ。



### パティシエのお仕事

（小学校 5 年生以上）  
パティシエの指導のもと、似顔絵アイシングクッキーを作る。



### 桜えび料理に挑戦！

（小学校 3 年生以上）  
地元由比の桜えび漁について学び、桜えびを使ったカップ寿司を作る。



### 日本茶を体験しよう

（小学校 3 年生以上）  
日本茶インストラクターの方からお茶の種類や入れ方について学ぶ。



### 企業による食育講座

（小学校 3 年生以上）  
静岡の食品会社等、企業に学ぶ食育講座を行う。



### 栄養士講座

（小学校 3 年生以上）  
管理栄養士の資格を持つ講師からお仕事の話聞き、調理体験をする。



### 薬剤師のお仕事

（小学校 5 年生以上）  
薬剤師の仕事について話を聞き、ハーブを活用したものづくりを教える。



### 調理師のお仕事

（小学校 2 年生以上）  
防災士、調理師、管理栄養士などで活動されている講師から簡単な調理を教える。

## デジタル系講座 実施例（最大 16～19 名程度）



### ゲームクリエイターに挑戦！

（小学校 5 年生以上）

ゲーム作りのソフトを使って  
RPG を作る。



### プログラミングに挑戦！

（小学生以上）

プログラミングソフトを使い、  
ゲームを作る。



### iPad を使ったプログラミングに挑戦！

（小学校 2 年生以上）

自分で描いた絵を動かすプロ  
グラミングに挑戦する。

## 職業講話 実施例（最大 50 名程度）



### マナー講座

（小学校 5 年生以上）

社会ではどのような振る舞い  
が求められるのか、職場体験  
まえに、挨拶の仕方や言葉遣  
いなどを学ぶ。



### 獣医師のお仕事

（小学校 5 年生以上）

獣医師の仕事内容についてや、  
生き物の命の大切さを学ぶ。



### 樹木医のお仕事

（小学校 5 年生以上）

あまり知られていない樹木医  
のお仕事について学び、病気  
になった木の治療の仕方を考  
える。



### 看護師のお仕事

（小学校 5 年生以上）

看護師の種類や仕事の内容  
について話を聞き、聴診器  
を使った体験などを行う。



### 国際協力のお仕事

（小学校 5 年生以上）

世界で国際協力の事業に携  
わった講師からお話を聞き、  
ワークショップを行う。



### 雑誌編集のお仕事

（小学校 5 年生以上）

雑誌を作る上での編集者の役  
割を聞き、グループで雑誌の  
企画を考える。



## 職業講話 実施例（最大 50 名程度）



### 缶詰工場のお仕事

（小学校 2 年生以上）

缶詰を製造している会社の方から缶詰の製造過程やなどを学ぶ。



### 英語にかかわるお仕事

（小学校 5 年生以上）

通訳や翻訳家のお仕事の内容や仕事に就くまでの道のりを学ぶ。



### エンターテインメントのお仕事

（小学校 3 年生以上）

謎解きゲームの企画・制作を行っている会社の方に、イベント制作について教えて頂く。



### お金の使い方講座

（小学校 3 年生以上）

お金が社会の中でどんな働きをしているのかを聞き、ゲーム形式でお金の使い方や大切さを学ぶ。



### フリーアナウンサーのお仕事

（小学校 4 年生以上）

ラジオのお仕事の楽しさや難しさを聞き、ラジオ局のスタッフになりきってデモンストレーションを行う。



### 大道芸人のお仕事

（小学校 2 年生以上）

パフォーマーの方から大道芸のお仕事の楽しさや難しさを教えて頂く。

## 学校側へのお願い



### 学校での事前準備

下記の通り、事前の準備にご協力ください。

体験内容に合わせたグループ分け



### 利用当日の引率教員の役割

下記の通り、当日の活動にご協力ください。

- ① 講座中、講師をサポート（講師紹介、あいさつ、活動中の補助、うまく参加できない児童生徒への対応など）
- ② 児童のあらわれの観察・よいあらわれを見取る→事後の指導に生かす
- ③ 終わりの会の際の指導講評
- ④ ボランティアとして保護者が参加した場合の対応
- ⑤ けが人、体調不良者等が出た場合の対応



### 体験後

アンケートにご協力ください。

プログラム  
3 - ①

## 清水駅周辺店舗の活用 ①商店街探検

### 商店街・店舗・施設での調べ学習

清水駅周辺の店舗・施設などにご協力いただき、働く人への取材や観察・買い物などの体験を行い、当館に戻り、商店街マップを作成しながらまとめをします。

対象	小学校 1～4 年生	体験時間	120 分
体験内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商店街の各店舗に行き、業種や商品の種類について調べる。聞き取りが行える学年は、お店の工夫などについてインタビューをする。</li> <li>●ま・あ・るにもどり、大きな商店街マップに調査やインタビューの結果を発表しながら付け加え、地図を完成させる。</li> </ul>		
体験可能人数	<p>【30名程度まで】※超える場合は応相談 ※1学年20人以下の学校は複数校合同での実施が望ましい。</p>		
商店街との調整について	<p>※当館スタッフが学校と商店街・店舗・施設の間に立ち、調整を行います</p> <p>希望する時期によっては日時の変更をお願いする場合がございます。また、商店街のイベントと重なる時期は、利用をお断りする場合がございます。商店街への負担軽減、体験活動の維持継続のため、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>		

#### プログラムと学習指導要領等の対応について

※各学習指導要領を参照

教育課程上の位置づけ	【社会科】小3◎
ねらい	<p>〔学習指導要領社会（第3・4学年）より抜粋〕 地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。 ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。 イ 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり。</p>
キャリア教育との関連 ※28ページ資料参照	商店街の方々の仕事の様子を見学したり、直接話を聞いたりすることは、児童の職業観、勤労観を育てることにつながる。（キャリアプランニング能力）
教科・領域等	小学校学習指導要領 社会 第3・4学年 2内容(2)ア・イ
配当時間	当日4時間往復にかかる時間は学校行事（遠足的）（全体で14時間）

## 全体構想（例）

(時数)	主な学習活動	留意点・備考
事前学習 (3)	ワークシートを使って調べ学習を行う ●買い物調べをしよう ・自分の家の買い物を調べよう ・いつも買う店の良いところを考えよう ・どうしてその店で買うのかな？お家の人にインタビューしよう	
当日 (4)	●ま・あ・るへ行こう！ ※商店街へ移動 ●商店街を探検しよう 「何屋さんがあるかな？」「何を売っている？」 ●お店で働く人たちの様子を調べてインタビューをしよう <u>お店の人はどんな工夫をしているのかな？</u> →調べた内容を大きな地図に書き込んでみよう！	ワークシートは学習に合わせたものを学校で用意。
事後学習 (3)	●商店街で調べて来たことをまとめよう ●店の商品はどこから運ばれて来ていたかな？ ●学習のまとめをしよう	

## 当日の進行例



プログラム  
3 - ②

## 清水駅周辺店舗の活用 ② 職場体験

### 商店街・店舗・施設で仕事体験

清水駅周辺の店舗・施設などにご協力いただき、実際に接客や商品の陳列・清掃などの仕事体験を行います。

対象	小学校 5・6 年生～中学生	体験時間	120 分 (職場体験時間 60 分)
体験内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商店街の各店舗の一日店員となり、各店の仕事を体験する。</li> <li>・接客（販売）、商品陳列、清掃、会社の経営方針を聞くなど</li> <li>●近隣施設での見学・体験を通して、施設の利用のされ方や役割を学ぶ。</li> </ul>		
体験可能人数	<p>【30～50 名程度まで】※超える場合は応相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●1 店につき 1 人～4 人程度まで。</li> <li>●1 学年 20 人以下の学校は複数校合同での実施が望ましい。</li> </ul>		
商店街との調整について	<p>※当館スタッフが学校と商店街・店舗・施設の間に立ち、調整を行います</p> <p>【上半期（6 月末～9 月）】に実施希望の場合 →5 月中旬までに当館へ利用申請を行う。その後、当館より日時を調整して連絡。 ※4 月～6 月中旬までに実施希望の場合は、平成 30 年度中に当館へ連絡。</p> <p>【下半期（10 月～3 月）】に実施希望の場合 →7 月末までに当館へ利用申請を行う。その後、当館より日時を調整して連絡。</p> <p>※希望する時期によっては日時の変更をお願いする場合がございます。また、商店街のイベントと重なる時期は、利用をお断りする場合がございます。商店街への負担軽減、体験活動の維持継続のため、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>		

#### プログラムと学習指導要領等の対応について

※各学習指導要領を参照

教育課程上の位置づけ	【総合的な学習】高学年◎ 中 1◎
ねらい	清水駅周辺の施設、近隣商店街や店舗・施設で仕事（販売等）体験をする各児童生徒が、各店が大切にしている考え方や、売り上げを伸ばすための様々な工夫などを学ぶことをとおして、仕事の厳しさ、挨拶などの礼儀（マナー）の大切さなどを学ぶ。
キャリア教育との関連 ※28 ページ資料参照	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街の方々から直接各店が大切にしている考え方や工夫などを学んだり、販売を体験したりすることは児童生徒の職業観、勤労観を育てることにつながる。（キャリアプランニング能力）</li> <li>・挨拶や話し方などお客さんやお店の方々との接し方を学ぶ。（人間関係形成能力・社会形成能力）</li> </ul> <p>※中学校では、2 年生段階で実施する職場体験学習の事前学習として位置付ける。 ※小学校段階で 1 日の職場体験を行うことで、中学校段階の職場体験学習がさらに深まる。（小学校 5 年・中学 1 年の両方で実施することも効果がある）</p>
教科・領域等	・総合的な学習 ・自分自身に関すること ・他者や社会とのかかわり
配当時間	1 0 時間以上（事前学習 2 時間以上、当日 3～6 時間、事後学習 2 時間以上）



## 全体構想（例）

（時数）	主な学習活動	留意点・備考
事前学習 （2）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●将来なりたい職業を決めているかな？</li> <li>●これからの学習の説明</li> <li>●館側から体験可能な協力店舗の報告を受ける</li> </ul> <p><u>体験させていただくお店を決めよう</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●どんな仕事があるだろう</li> <li>●どのようなことを心がければよいだろう</li> </ul> <p><u>それぞれの商店について下調べをしよう</u></p> <p><u>依頼状・お願い文を作成しよう</u></p>	協力店舗について 事前打合わせにて、近隣店舗に体験受け入れを当館が要請。 協力店舗決定次第、担当スタッフから学校へ報告。学校で児童・生徒の人数を割振る。
当日 （3）	<p>●ま・あ・るへ行こう！</p> <p>体験中の注意、あいさつ練習などをしてから商店街へ移動</p> <p><u>自分の決めたお店で仕事を体験しよう</u></p> <p>お店の方からお店が大切にしていることなどの話を聞こう。挨拶や説明などお客さんの対応の仕方を学ぼう。仕事を体験しよう。</p>	施設から店舗へ移動し仕事体験を行う。 1店舗での仕事体験は60分程度。
事後学習 （2）	<p><u>仕事体験についてまとめよう！</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験してきたことや感想をノートにまとめよう</li> <li>・自分の体験内容や感想をみんなに伝えよう</li> </ul> <p><u>受け入れてくださったお店の方々にお礼状を書こう</u></p>	お礼状を作成 お礼状作成後、当館へ郵送。当館から各店舗へお渡し。

## 当日の進行例





## 学校側へのお願い



### 学校での事前準備

下記の通り、事前の準備にご協力ください。

児童・生徒に職場体験先・取材先の希望をとり、人数を割り振る。



### 利用当日の引率教員の役割

下記の通り、当日の活動にご協力ください。

- ① 児童・生徒のあらわれの観察・よいあらわれを見取る→事後の指導に生かす
- ② 必要があれば、終わりの会の際の指導講評
- ③ 児童・生徒指導全般（活動にうまく参加できない児童への対応・昼食指導等）
- ④ 児童生徒の移動時の監督・職場体験・取材時の見守り（各ポイントに立つ、協力店舗を巡回する）
- ⑤ けが人、体調不良者等が出た場合の対応



### 体験後

下記の通り、体験後の提出物にご協力ください。

- ① 児童・生徒がお世話になった店舗へお礼状を作成する。体験後1ヶ月以内にま・あ・るへ提出する。  
ま・あ・るスタッフが協力店舗へ届ける。
- ② アンケートにご協力ください。

プログラム  
4-①

## ま・あ・るスタッフによる ①施設案内

### ま・あ・るの施設案内

「公共施設のお仕事」という視点から、学年に応じた施設案内をいたします。

対象	小学校～中学校	体験時間	60分
体験内容	<p>●館内の見学をします。</p> <p>●ま・あ・るの役割や施設の概要を説明するとともに、「公共施設のお仕事」という視点から、学年に応じた案内をします。</p>		
体験可能人数	<p>【20名程度】</p> <p>※20名を超える場合は、入替で来館し、30分2回に分けて案内をすることも可能。</p>		

#### プログラムと学習指導要領等の対応について

※各学習指導要領を参照

教育課程上の位置づけ	【生活科】小1・2◎ 中1◎
ねらい	<p>公共物や公共施設を利用する活動を通して、それらのよさを感じたり働きを捉えたりすることができ、身の回りにはみんなで使うものがあることやそれらを支えている人々がいることなどが分かるとともに、それらを大切にし、安全に気を付けて正しく利用しようとする。</p> <p>小学校学習指導要領 生活科 内容(4)</p>
キャリア教育との関連 ※28ページ資料参照	<p>公共施設の見学を通して、職業や働くことについて学ぶ機会となる。</p> <p>(キャリアプランニング能力)</p>
教科・領域等	小学校学習指導要領 生活科 内容(4)

### 当日の進行例

9:50

『ま・あ・る』到着・入館  
はじめの会：スタッフからの説明

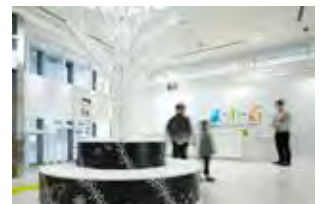
10:00

・3.4F フロアへの案内  
・説明「ま・あ・るってどんなところ？」  
※1回25名程度、30分2回に分けて案内も可能

約45分間

11:00

終わりの会・退館  
→昼食会場を利用する場合は移動



プログラム  
4-②

## ま・あ・るスタッフによる ②ものづくり体験

クッキングや工作のものづくり

学年や目的に合ったものづくりを行います。

対象	小学校・特別支援学校 特別支援学級 1～6 年生	体験時間	90 分
体験内容	ま・あ・るスタッフが主導して「クッキング」や「工作」のものづくりを行います。		
体験可能人数	10～60 名程度（30 名以上は 2 つの体験に分かれます）		
学習指導要領 の対応	特別活動・学校行事（交流遠足、お別れ遠足）など		

### 当日の進行例

9:50

『ま・あ・る』到着・入館  
はじめの会：スタッフからの説明

10:00

ものづくり体験 約 90 分間

11:30

終わりの会・退館  
→昼食会場を利用する場合は移動



### 学校側へのお願い



#### 利用当日の引率教員の役割

下記の通り、当日の活動にご協力ください。

- ① 児童・生徒のあらわれの観察・よいあらわれを見取る→事後の指導に生かす
- ② 必要があれば、終わりの会の際の指導講評
- ③ 児童・生徒指導全般（活動にうまく参加できない児童への対応・昼食指導等）
- ④ けが人、体調不良者等が出た場合の対応



#### 体験後

アンケートにご協力ください。

## 7. 資料

### キャリア教育とは？

#### キャリア教育の定義

「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」

(平成 23 年 1 月中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」より)

#### 教育基本法キャリア教育につながる部分

〔教育の目標〕

第二条 教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。

三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

#### 学校教育法キャリア教育につながる部分

〔第二章 義務教育〕

第二十一条 義務教育として行われる普通教育は、教育基本法（平成一八年法律第一百二十号）第五条第二項に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

一 学校内外における社会的活動を促進し、自主、自律及び協同の精神、規範意識、公正な判断力並びに公共の精神に基づき主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

四 家族と家庭の役割、生活に必要な衣、食、住、情報、産業その他の事項について基礎的な理解と技能を養うこと。

十 職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度及び個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと。

〔第四章 小学校〕

第三十一条 小学校においては、（中略）児童の体験的な学習活動、特にボランティア活動など社会奉仕体験活動、自然体験活動その他の体験活動の充実に努めるものとする。この場合において、社会教育関係団体その他の関係団体及び関係機関との連携に十分配慮しなければならない。

〔第五章 中学校〕 ※上記第三十一条は中学校にも準用する。



## 静岡市の目指す子どもたちの姿とは？

キャリア教育は、第2期静岡市教育振興基本計画のめざす子どもの姿につながる教育である。

### めざす子どもの姿 「たくましく しなやかな子どもたち」

本格的な人口減少社会の到来やグローバル化のさらなる進展など、社会変化が激しい中でも、常に夢と希望を持ち、自らの未来を切り拓く『たくましく しなやかな子どもたち』

確かな学力、豊かな心・感性、健やかな体を備える子どもたち

いつでも、どこでも、どんな状況でも、自ら考え、行動することができる子どもたち

様々な視点で物事を見ることができ、他人の考えを受け入れ、協力し合いながら、問題解決ができる子どもたち

社会性を備え、静岡市民として、地域社会や世界で活躍する子どもたち

### キャリア教育

静岡市の児童・生徒の社会的・職業的な自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

### キャリア教育を通して育てたい資質や能力とは？

キャリア教育を通して育成する基礎的・汎用的能力

#### 人間関係形成・社会形成能力

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

#### 自己理解・自己管理能力

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

#### 課題対応能力

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力

#### キャリアプランニング能力

「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

## 申請の3つの方法

①

団体利用日申請  
フォームから  
申込み  
<http://maaru-ct.jp/dantai>



②

下記申請書に  
ご記入の上、FAX送信  
054-367-4330



③

下記申請書に  
ご記入の上、E-mail 送信  
[maaru@maaru-ct.jp](mailto:maaru@maaru-ct.jp)



2021年度版

静岡県こどもクリエイティブタウンま・あ・る 宛

## 団体利用日申請書（仮予約）

申込日： 年 月 日

団体名			担当者名	
住所				
電話		FAX		
E-mail				
ご希望の返信方法	電話 ・ FAX ・ E-mail			
利用予定人数	年生 名		／	引率者 名
利用を希望する日時	※開始9:45から終了16:00の間でのご利用に限ります			
	※水曜休館（水曜祝日の場合、翌日休館）			
	※1年前より申込み可能			
	第1希望：	年	月	日（ ）
第2希望：	年	月	日（ ）	： ～ ：
第3希望：	年	月	日（ ）	： ～ ：
備考	※プログラム内容は改めてご相談させていただきますので、ご要望があればご記入ください			

## アレルギー疾患についての確認書類提出のお願い

静岡県こどもクリエイティブタウン「ま・あ・る」では、アレルギー疾患をもつ児童・生徒が安全に活動できる環境づくりに努めておりますが、施設内では多種多様な食材や材料を使用した活動を行っており、各種アレルゲン物質を完全に除去することが難しい状況でございます。

学校の授業の一環としてご利用頂く場合、文部科学省が監修して発行している【学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン】と【学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）】に基づき、学校の責任においてアレルギー疾患を持つ児童・生徒の参加可否について判断をお願いいたします。

下記確認書の項目について該当するものにチェックをし、署名をした上で、利用日の1週間前までにご提出をお願い致します。ご提出いただけない場合は、団体プログラムをご利用いただけませんので、予めご了承ください。

2021年度版

静岡県こどもクリエイティブタウンま・あ・る 宛

## アレルギー疾患についての確認書

①参加者の中にアレルギー疾患をもつ児童・生徒がいらっしゃいますか。

いる      いない

②①で「いる」と答えた方

アレルギー疾患をもつ児童・生徒を【学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）】に基づき、必要かつ適切な配慮を行った上で参加させます。

※必要に応じて、児童・生徒の保護者とともに対応を検討した上でご参加ください。

※施設として、個別で代替プログラムを実施する等の対応は行っておりません。

年      月      日

学校名

校長名

## おわりに

この団体利用の手引きは、「静岡市こどもクリエイティブタウン」の教育課程における利用の促進を目的として作成しました。

なお、今後の協力企業等と協議、調整により、内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

〔作成〕

静岡市産業政策課

静岡市こどもクリエイティブタウン ま・あ・る

〔監修〕

静岡市教育委員会 学校教育課

### 【利用に関するお問合せ】

静岡市こどもクリエイティブタウン ま・あ・る

住所：〒424-0806 静岡市清水区辻 1-2-1 えじりあ 3・4 階

電話：054-367-4320 F A X：054-367-4330

<https://maaru-ct.jp/dantai>

開館時間：9:30 ～ 17:30

休館日：水曜日（水曜日が祝日の場合はその翌日）、年末年始